

広島皆実高等学校の「語りつぐヒロシマ」が 今年も大阪市立平野小学校6年生に語り継がれます！

広島皆実高等学校の生徒が、11月21日(木)に修学旅行で広島を訪れる大阪市立平野小学校の児童と平和学習交流会を行います。広島皆実高等学校同窓生で語り部の河田和子さん、植田規子さん、松坂緑さんから語り継がれた被爆体験の実情や平和への思いを、生徒たちが平野小学校の6年生に語り継ぎます。

1 日 時 令和6年11月21日(木) 14:30 ~ 16:00

2 場 所 広島皆実高等学校 第一体育館(広島市南区出汐二丁目4-76)

3 内 容 広島皆実高等学校は毎年、広島市立段原中学校と連携して「語りつぐヒロシマ」を行っています。その活動を踏まえ、昨年初めて平和学習交流会を行った大阪市立平野小学校から、今年も6年生120名が来校し、本校生徒と平和について学習を深めます。同窓生の河田和子さん、植田規子さん、松坂緑さんの3名から受け継いだ平和への思いを本校生徒が語り、小学生と一緒に折り鶴を折って千羽鶴を作成します。平和な時代を築いていくために自分たち若い世代がどのように行動していくのかを、今度は広島皆実高等学校の生徒たちが自分の言葉で語り継ぎます。

4 参加予定者

広島皆実高等学校 生徒会執行部・放送部生徒 22名
同校同窓生 河田和子氏 植田規子氏 松坂緑氏
大阪市立平野小学校6年生 120名
両校の関係教職員



「河田さんの話を真剣に聞く児童の皆さん」



「高校生と共に折り鶴を作成する児童の皆さん」

令和5年10月26日(木) 大阪市立平野小学校との「平和学習交流会」